

平成 30 年度テクノエイドワーキンググループ活動報告書概要

令和元年 5 月

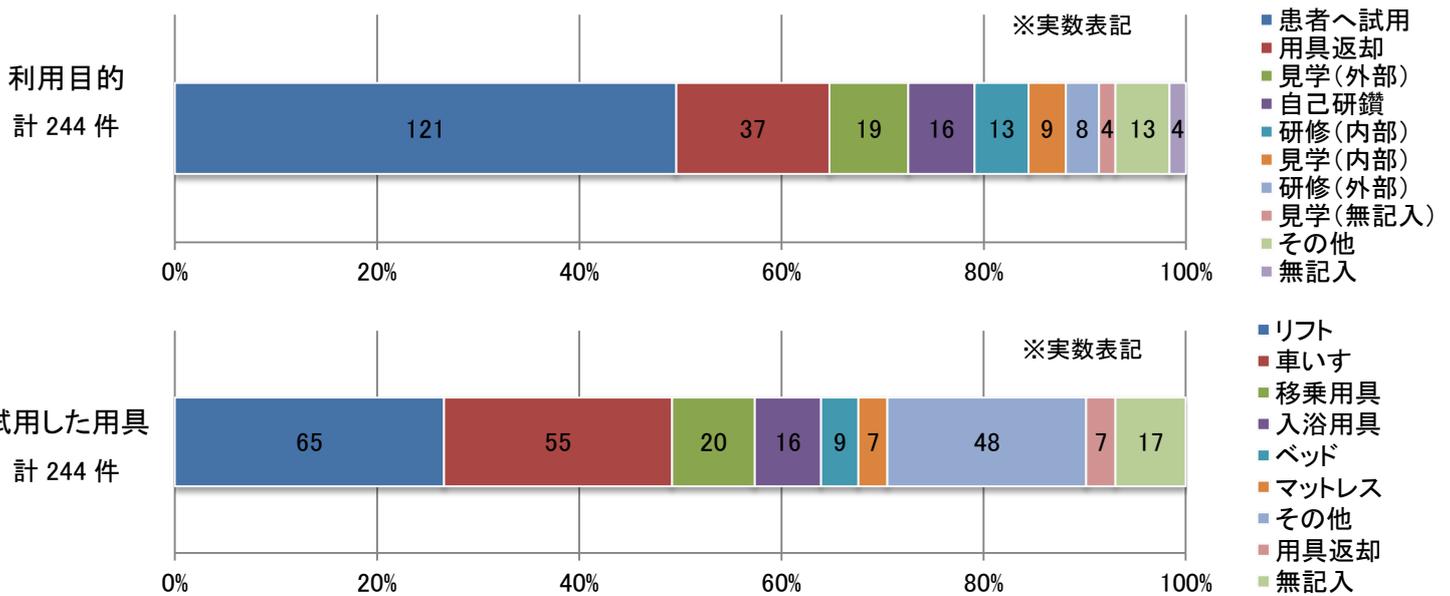
テクノエイドワーキンググループ

1. はじめに

テクノエイドワーキンググループは、当センターにおけるテクノエイドセンター構想の具体化のために、平成 21 年 12 月より活動を開始した。平成 30 年度の活動実績は下記の通りである。

2. 平成 30 年度福祉機器展示室の利用状況について

- (1) 福祉機器展示室利用回数：合計 244 回（月平均 20 回）
- (2) 延べ利用者数、内訳：803 名（月平均 67 名）
- (3) 利用者内訳：理学療法士、作業療法士、MSW の順で利用が多い
- (4) 利用目的：患者への試用、用具返却、外部見学の順で利用が多い
- (5) 試用した用具：移乗用リフト、車いす、移乗用具の順で利用が多い



3. 主な活動実績

- Xセンサーによる車椅子クッション、マットレスの体圧測定 11 件
- センター内職員対象の福祉用具研修会開催 6 回
- 株式会社ダイヤ工業との共同研究（頸髄損傷者に対するパワーアシストグローブの効果検証）
- 千葉県福祉機器展に出展（リフト体験会）
- 人材育成部だよりに福祉用具に関する記事を通年で掲載
- センター内での福祉用具に関する相談対応や取り組み
 - ✓患者・利用者対象の福祉用具選定に関するアドバイス
 - ✓備品購入する際の製品選定のアドバイス（リフト、シャワーキャリーなど）
 - ✓福祉用具データベース構築の検討